

全国植樹祭の概要について



滋賀県琵琶湖環境部森林政策課

本日説明する内容

- 1 全国植樹祭とは
- 2 過去の滋賀県での開催状況について
〔昭和50年 第26回全国植樹祭(滋賀県:第1回開催)〕
- 3 近年の開催状況について
 - ・先催県の開催状況
 - ・第68回全国植樹祭とやま2017
- 4 第72回全国植樹祭滋賀県開催に向けて
 - ・これまでの経過
 - ・全国植樹祭基本構想(H30.3策定)
 - ・2021年開催までのスケジュール

1 全国植樹祭とは

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるために行う**国土緑化運動の中心的行事**。毎年春に、**天皇皇后両陛下の御臨席のもと開催**されている。

- **主催** 公益社団法人国土緑化推進機構
および開催都道府県
- **開催時期** 毎年春(4月～6月)の日曜日
- **開催概要** 式典行事
 - ・両陛下によるお手植え、お手播き
 - ・緑化功労者の表彰等植樹活動
その他関連行事
 - ・全国林業後継者大会等



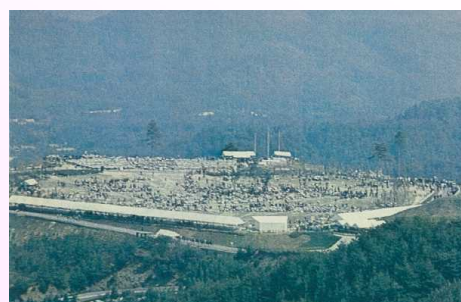
2 過去の滋賀県での開催状況について

- **大会名** 第26回全国植樹祭
(滋賀県: 第1回開催)
- **開催日** 昭和50年5月25日(日)
- **開催場所** 旧栗東町金勝山
〔現: 滋賀日産リーフの森(県民の森)〕
- **参加規模** 1万人
- **大会テーマ** 水と緑のふるさとづくり
- **その他**

両陛下によるお手播きのみ、前日に別会場(米原市)で実施



両陛下お手播き(天皇陛下: ヒノキ、皇后陛下: モミジ)
(県森林センター湖北苗圃〔現: きゃんせの森(米原市)〕)



式典会場
(旧栗東町金勝山〔現: 滋賀日産リーフの森〕)



天皇陛下お手植え
(ヒノキ)



皇后陛下お手植え
(モミジ)

3 近年の開催状況について

●先催県の開催状況および予定(直近10年間)

回数	開催年	開催県	開催場所	開催規模	備考
62	2011	和歌山県	新庄総合公園(田辺市)	3,692人	2回目
63	2012	山口県	山口きらら博記念公園(山口市)	12,600人	2回目
64	2013	鳥取県	とっとり花回廊(西伯郡南部町・伯耆町)	7,209人	2回目
65	2014	新潟県	長岡産業交流会館「ハイヴ長岡」(長岡市)	4,281人	2回目
66	2015	石川県	木場潟公園(小松市)	10,887人	2回目
67	2016	長野県	長野市リリック記念アリーナ「エムエーブ」(長野市)	5,702人	2回目
68	2017	富山県	魚津桃山運動公園(魚津市)	7,410人	2回目
69	2018	福島県	海岸防災林(南相馬市)	9,000人	2回目
70	2019	愛知県	愛知県森林公園(尾張旭市)	10,000人	2回目
71	2020	島根県	三瓶山北の原(大田市)	4,000人	2回目
72	2021 (内定)	滋賀県	【開催候補地】鹿深夢の森(甲賀市)	5,000人	2回目

3 近年の開催状況について

第68回
全国植樹祭とやま
2017
かがやいて 水・空・緑のハーモニー

平成29年5月28日(日)開催

●開催場所 魚津桃山運動公園(魚津市)

●参加規模 7,500人

区分	参加者数	内訳
県外招待者	1,200人	国関係者、被表彰者、他県招待者等
県内招待者	3,000人	県議会、市町村関係者、森林・林業関係者、公募招待者、実行委員会等
出演者等	3,300人	出演者、出展者、実施本部員等(県、市町村、ボランティア)
合計	7,500人	



シンボルマーク「きときと君」

※参加規模および内訳は「実施計画」による

3 近年の開催状況について

第68回全国植樹祭とやま2017

開催会場

(式典会場以外にも県内各地に植樹会場等を配置し、県全体で植樹祭を盛り上げる)



● 式典・植樹会場

魚津桃山運動公園(魚津市)

● 植樹会場(一般招待者等)

魚津市、朝日町、入善町、
黒部市、滑川市、上市町

● 荒天会場(荒天時式典会場)

ありそドーム(魚津市)
※規模を2,000人に縮小して実施

○ サテライト会場(一般県民等)

海の駅「蜃気楼」(魚津市)
※式典の放映やブース出展により、
多くの県民に植樹祭を感じていただく

● 関連イベント

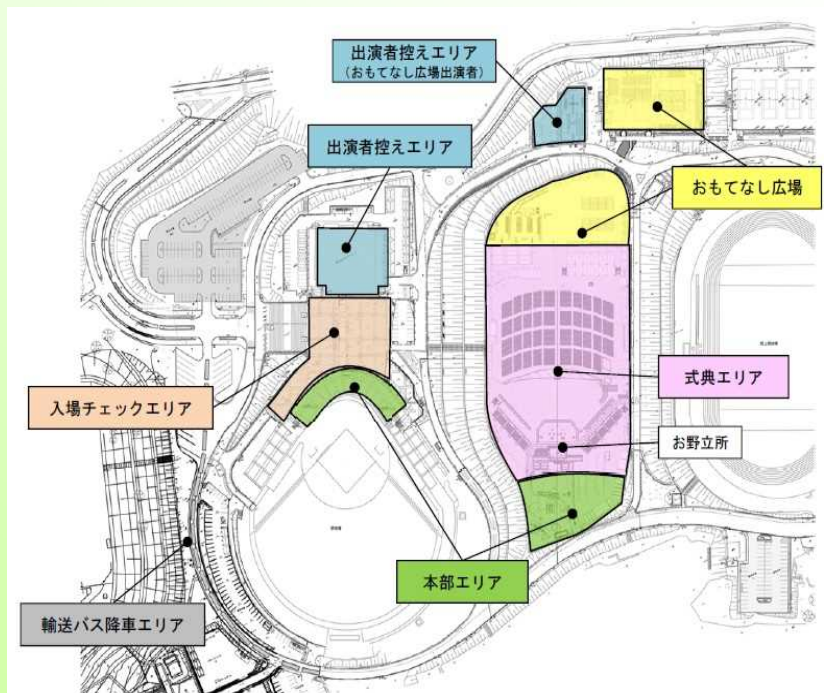
全国林業後継者大会
(黒部市宇奈月温泉)

3 近年の開催状況について

第68回全国植樹祭とやま2017

式典会場レイアウト (魚津桃山運動公園)

- ・ 式典エリア
多目的グラウンドを利用
- ・ おもてなし広場
多目的グラウンド、
テニスコートを利用
- ・ 駐車場(大型バス185台)
魚津桃山運動公園、
ありそドーム、
新川文化ホールに確保

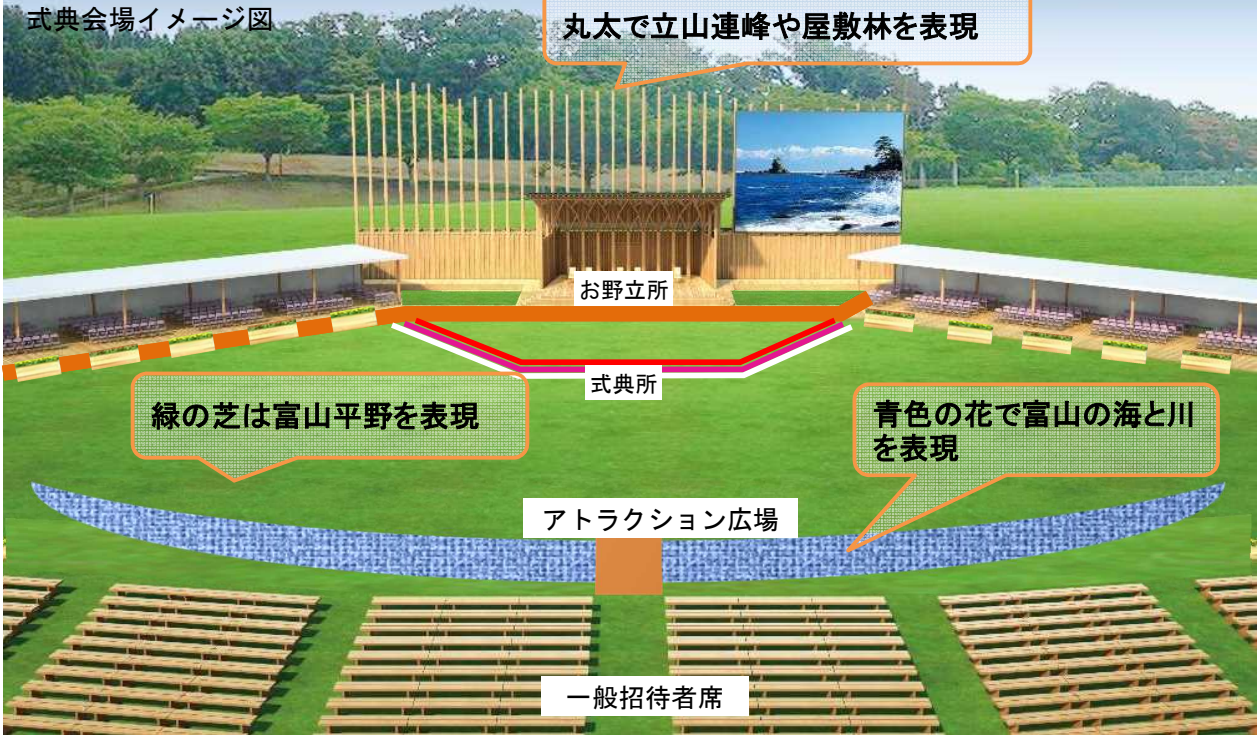




式典会場イメージ図

魚津桃山運動公園

式典会場からは立山連峰と富山湾を望める



丸太で立山連峰や屋敷林を表現

お野立所

式典所

緑の芝は富山平野を表現

青色の花で富山の海と川を表現

アトラクション広場

一般招待者席

写真等：富山県提供

3 近年の開催状況について

第68回全国植樹祭とやま2017

式典行事1

●プロローグ ～世界に誇るとやまの自然と文化～

富山の豊かな自然や文化を
創作舞踊で表現



立川志の輔さんビデオレター
により、富山の魅力を発信



写真：富山県提供

3 近年の開催状況について

第68回全国植樹祭とやま2017

式典行事2

●式典行事(各種表彰、両陛下お手植え・お手播き等)

各種表彰

- ◇ 緑化功労者
- ◇ 国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール
- ◇ 全日本学校関係緑化コンクール

など

両陛下お手植え、お手播き

	お手植え樹種	お手播き樹種
天皇陛下	優良無花粉スギ「立山 森の輝き」 コシノヒガン、ヒメコマツ	エドヒガン タブノキ
皇后陛下	コシノフユザクラ キタコブシ、ホオノキ	ヤマザクラ マルバマンサク



天皇陛下によるお手植え



皇后陛下によるお手播き

写真:富山県提供

3 近年の開催状況について

第68回全国植樹祭とやま2017

式典行事3

●エピローグ ～つながりあう森・川・海を未来へ～



富山の伝統芸能の紹介



森づくりボランティア
からのメッセージ



グランドフィナーレ

写真:富山県提供

3 近年の開催状況について

第68回全国植樹祭とやま2017

おもてなし広場

写真: 富山県提供



総合案内所



各種団体による
ブース出展



特産品販売



救護所



湯茶接待所



ステージイベント

3 近年の開催状況について

第68回全国植樹祭とやま2017

植樹会場

- 式典・植樹会場
(特別招待者等)

魚津桃山運動公園



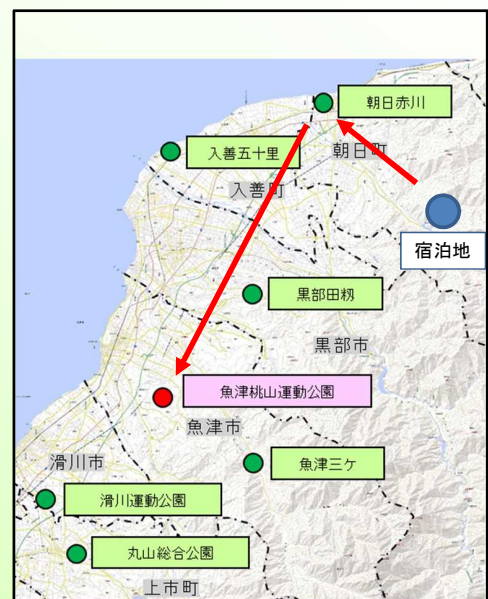
- 植樹会場
(一般招待者等)

(一般招待者等)

魚津市、朝日町、入善町、
黒部市、滑川市、上市町
計6か所

※滋賀県参加者

朝日赤川海岸防災林(朝日町)



★県外招待者の行程 (滋賀県参加者の事例)

- ・5/27 (土) 17時 受付・前泊 (朝日町)
- ・5/28 (日) 8時～ 9時 植樹活動 (朝日赤川)
- ・ // 10時～12時 式典参加 (魚津桃山運動公園)

写真: 富山県提供

3 近年の開催状況について

第68回全国植樹祭とやま2017

サテライト会場（式典に参加できない多くの県民等にも植樹祭を感じていただく）

- 1 開催日時 平成29年5月28日（日）
午前9時～午後2時
- 2 会場 **海の駅「蟹気楼」**
- 3 来場者数 **約3,000人**
- 4 内容

(1) **大型モニターによる式典の放映**

プロローグ、式典、
エピローグを生中継

(2) **苗木の無料配布**

苗木1,000本を配布

(3) **その他**

- ・ 飲食店ブース出展
- ・ 海鮮鍋の振る舞い
- ・ 魚津沖クルーズ
- ・ 全国植樹祭開催記念餅まき
- ・ 「魚津の朝市」同時開催



大型モニターによる
式典の放映



苗木の無料配布

写真: 富山県提供

3 近年の開催状況について

第68回全国植樹祭とやま2017

レセプション

(天皇皇后両陛下の御臨席を賜り、全国植樹祭招待者の来訪を歓迎し、親睦を深める)

- 1 主催: 富山県
- 2 開催日時: 平成29年5月27日(土)
午後6時～7時
- 3 会場: ANAクラウンプラザホテル富山「鳳」
- 4 出席者: 340名

(内訳) 中央特別招待者25名

国土緑化推進機構会長・理事長・副理事長
国務大臣、福島県知事、福島県議会議長 等

県外特別招待者168名

県選出国會議員、全国林業関係団体、表彰者
宮内庁関係者、皇宮警察関係者 等

県内特別招待者147名



写真: 富山県提供

3 近年の開催状況について

第68回全国植樹祭とやま2017

その他(大会に向けた機運の醸成)

写真:富山県提供

苗木のホームステイ

大会に使用する苗木を、
学校や団体等で育成
142団体、2,317本



地域リレー植樹

全市町村が、それぞれの
地域に応じた植樹イ
ベントを実施
16回、参加者数:5,760名



1年前プレイベント カウントダウンイベント

・1年前にプレイベントを
実施し大会をPR
・開催日決定を受け、カ
ウントダウンを開始



県内全域・県民総ぐるみで大会を盛り上げる

4 第72回全国植樹祭滋賀県開催に向けて

これまでの経過

○平成28年12月

県議会において知事が全国植樹祭の誘致を表明

○平成29年5月30日

国土緑化推進機構へ開催の申出書を提出

○平成29年8月9日

国土緑化推進機構理事会で、滋賀県開催が内定

○平成29年9月26日

第72回全国植樹祭滋賀県準備委員会を設立
(基本構想策定に向け、準備委員会を4回開催)

平成30年3月 第72回全国植樹祭基本構想策定

4 第72回全国植樹祭滋賀県開催に向けて

第72回全国植樹祭基本構想

(平成30年3月策定:第72回全国植樹祭滋賀県準備委員会)

◆ 開催理念

私たちは、ふるさと滋賀の地域特性である「森—川—里—湖」のつながりと、いにしえより培われてきた「森林」、「びわ湖」、「人(暮らし)」のかかわりを再確認し、将来を見据えながら森林を守り、活かし、これらの取組を支えることで、碧(あお)く輝くびわ湖と健全で緑豊かな森林を、次の世代、その次の世代へと持続的につないでいきます。



◆ 開催方針(基本的な考え方)

- (1) 全国植樹祭を通じて、開催理念や本県の魅力等を最大限に発信します。
- (2) 県民総ぐるみで全国植樹祭を盛り上げ、全国から参加される皆さんを「おもてなしの心」でお迎えします。
- (3) 全国植樹祭の開催にあたっては、経費の節減に努めながらも、多様な主体と連携しながら、県民の皆さんと森林に関わる人々の心に残る、将来を見据えた効果的な大会となるよう努めます。

4 第72回全国植樹祭滋賀県開催に向けて

第72回全国植樹祭基本構想

(平成30年3月策定:第72回全国植樹祭滋賀県準備委員会)

◆ 式典会場【開催候補地】

鹿深(かふか)夢の森

- ◇所在地: 甲賀市甲賀町大久保
- ◇管理者: 甲賀市
- ◇面積: 11.1ha



写真: 甲賀市提供

<参考> 荒天会場〔想定〕

※暴風雨等のため、屋外での式典行事が困難な際に、規模を縮小して荒天会場で実施。

あいこうか市民ホール・碧水ホール

- ◇所在地: 甲賀市水口町水口
- ◇管理者: 甲賀市
- ◇収容人員: 約1,300人



写真: 甲賀市提供

※式典会場は、国土緑化推進機構の現地視察により、**平成30年秋頃に正式決定** する予定。

4 第72回全国植樹祭滋賀県開催に向けて

● 2021年開催までのスケジュール

区分	年度	2017年度 (開催4年前)	2018年度 (開催3年前)	2019年度 (開催2年前)	2020年度 (開催1年前)	2021年度 (春季)
決定事項		基本構想 ◆開催理念 ◆開催規模 ◆開催候補地	基本計画 ◆大会テーマ選定 ◆式典演出計画 ◆シンボルマーク選定 ◆宿泊輸送計画 ◆大会ポスター原画選定 ◆運営計画 等 ◆式典演出構成 ◆会場整備計画 ◆植樹計画 ◆広報計画 等		実施計画 運営マニュアル	第72回 全国植樹祭 開催
国土緑化 推進機構	◎開催県内定	◎開催県決定 ◎開催会場決定	◎基本計画承認	◎開催日決定 ◎実施計画承認		
実施組織	準備委員会	実行委員会			実施本部	

**県内全域・県民総ぐるみで
「第72回全国植樹祭」を盛り上げていきましょう！**